

1982白鳥年の濤沸湖における調査結果の概要

玉 田 誠

BANDED SWANS IN LAKE TOFUTSU 1982 Swan's period

Makoto Tamada

1 初 認

10月2日 成鳥2羽—平均的な初認月日及び数である。
以後漸増(一部南下) 11月3日は約250羽となる。

2 大 群 来

11月5日 約3,800羽が一挙に飛来、平均的月日である。
単一ピーク型に属し12月12日までに南下し172羽となる。

3 越 冬

約200羽、観光客の投餌に依存、50羽前後の増減があった。

4 北上群の確認

- A 2月20日までに 約50羽が増加 2 C90 飛来。
- B 3月5日までに 若干羽が増加 2 C92 飛来。
- C 3月13日までに 約70羽が増加 生息域を異にする2 Y以上の群。
- D 3月15日までに約300羽が増加 2 C15, 2 C57, 首よごれ2羽, コハク成1等飛来。
- E 3月27日までに約200羽が増加 2 C01 飛来。
- F 4月3日までに約600羽が増加
- G 4月10日までに約1,200羽が増加 2 C60 飛来。
2 C01 及び属群等飛去。

5 ピーク

4月10日 約2,630羽 平均的ピーク日より10日程過早。

6 飛 去

- a 4月17日までに約1,600羽が減少 2 C57 を除く標識鳥も去
(同日能取・佐呂間の両湖で標識鳥発見できず)
- b 4月27日までに約1,600羽が減少 同日の在湖数154羽。

7 終 認

5月5日 成鳥2羽, 不明2羽— 左の内の2羽は残留。(5月8日, 22日確認)

8 標 鳥

2 C01, 2 C15, 2 C53, 2 C57, 2 C60, 2 C90, 2 C92

(以上の他 メタルリングのみのもの9羽)

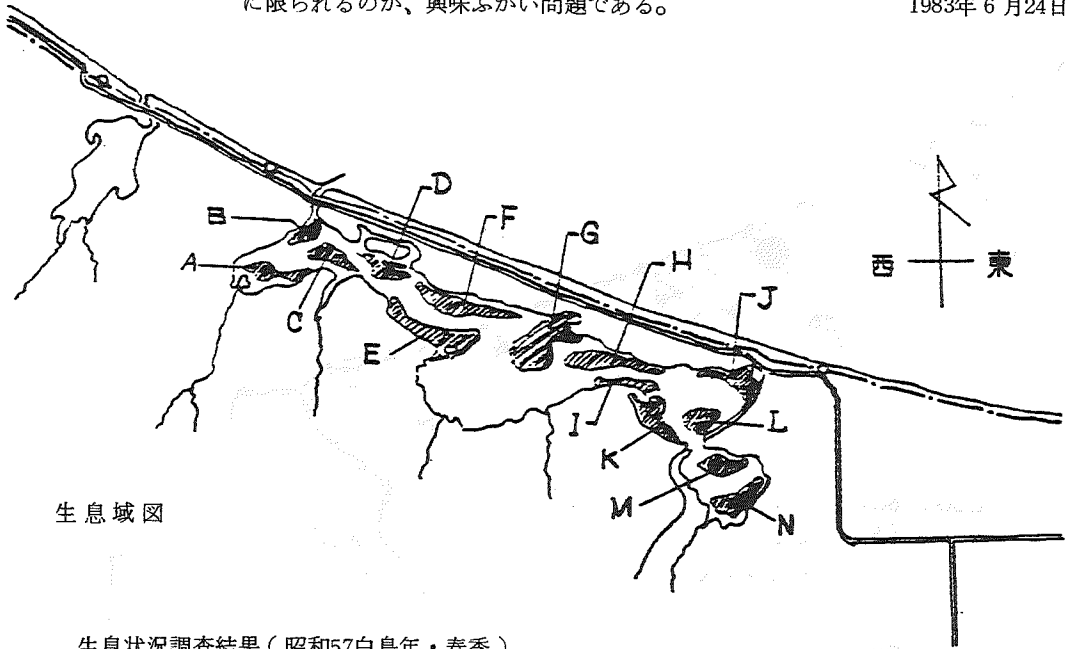
9 落 鳥

成鳥 - 2羽 - 2月8日, 3月23日

幼鳥 - 2羽 - 1月12日, 5月8日

10 春季・濤沸湖における白鳥の生息状況

春・北帰群の濤沸湖での生息状況(飛来状況)が、湖面の解氷(開水域の拡大)と極めて関係がふ
かいことがわかる。生息域が、初期の西部域・中期の全域は理解できるが、後期になると何故東部域
に限られるのか、興味ぶかい問題である。 1983年6月24日



生息域図

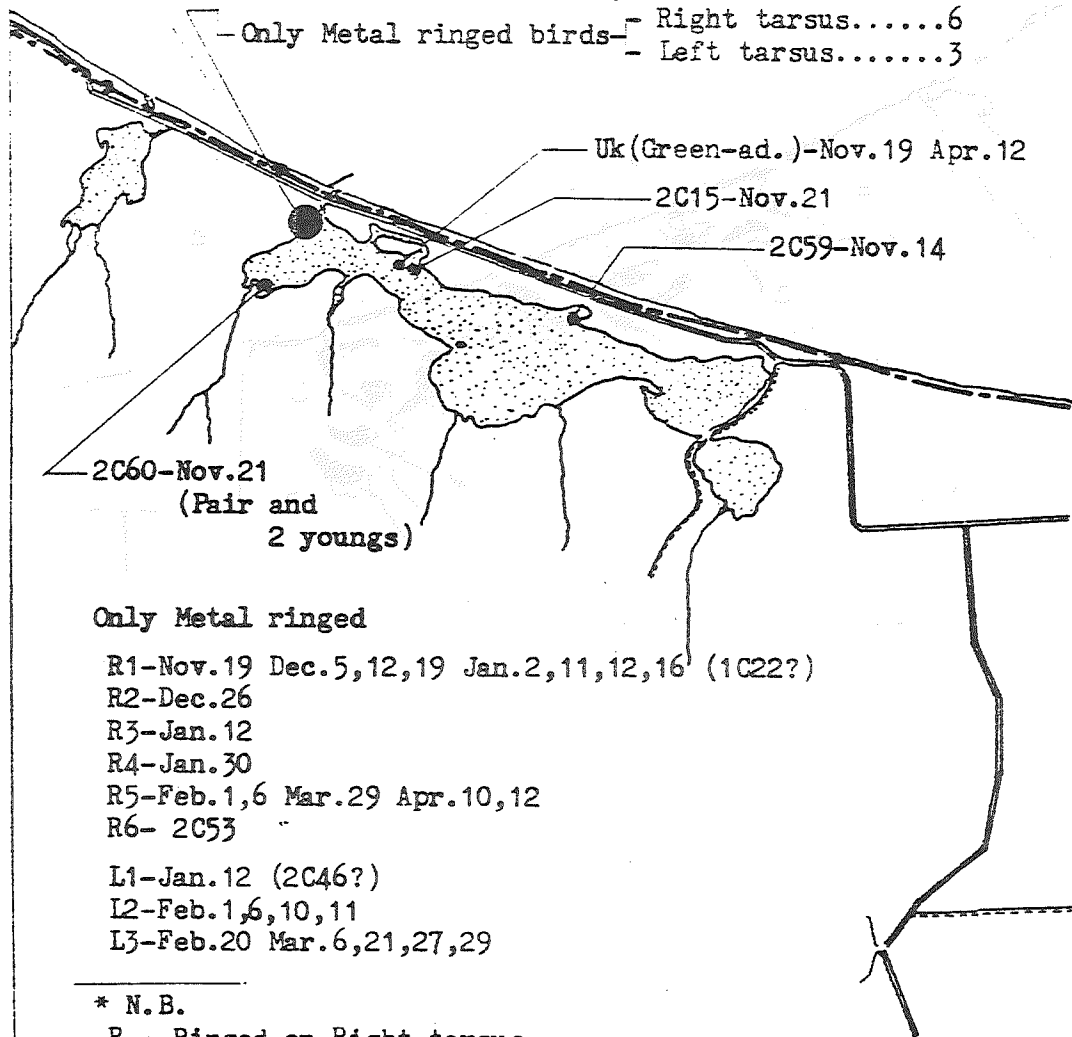
生息状況調査結果(昭和57白鳥年・春季)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	計
2/27		288													288
3/6		273													273
13		283		74											357
21		583		17											600
27	10	239	12	477				18				26			782
4/3	15	189	145	415	268	28		52	20	269			16	6	1,423
10	58	- 349 -		108	○	1,464	○	38	12	237					2,629
12	32	208		34	48	- 540 -		○		未	調	査		○	(862)
17	9	113		28		- 264 -			15	143	101	36	183	150	1,052
20	6	30				17	18		6	168	139	25	168	144	721
24	0	5							3	23	110		54	35	230
27											8	8	34	104	154
5/1		3											18	28	49
8		1												1	2
22													1	1	2

4月 日のD区以東は岡本氏の資料による。

- 2001-Mar.27,29 Apr.3
- 2015-Nov.28 Dec.5 Mar.10,15,21,27,29 Apr.3,10,12.
- 2053-Dec.12 Jan.17,28,30 Feb.1,6,10 Mar.21,27 Apr.10,12
- 2057-Mar.15,27 Apr.12,17 Mar.21
- 2060-Apr.10,12 (Pair & 2 Youngs)
- 2090-Feb.20 Mar.1,6,13,15,21,27,29 Apr.3,10
- 2092-Nov.9,15,18,19,21
Mar.5,6,13,15,21,27,29 Apr.3,10,12.

- Curved neck (Juv.)-Dec.5,8
- Only Metal ringed birds- Right tarsus.....6
- Left tarsus.....3



Only Metal ringed

- R1-Nov.19 Dec.5,12,19 Jan.2,11,12,16 (1022?)
- R2-Dec.26
- R3-Jan.12
- R4-Jan.30
- R5-Feb.1,6 Mar.29 Apr.10,12
- R6- 2053
- L1-Jan.12 (2046?)
- L2-Feb.1,6,10,11
- L3-Feb.20 Mar.6,21,27,29

* N.B.

- R = Ringed on Right tarsus
- L = Ringed on Left tarsus